



株式会社 ZeroDivide

1章 ソフトウェアの導入と削除

1-1 はじめに

ここではソフトウェアの導入と削除について説明します。

Trinity を動作させるためにはソフトウェア本体の導入の他にライセンスの導入が必要になります。ライ センスは「キーディスク」と呼ばれる USB メモリーとして提供されます。そのため導入には USB イン ターフェイスが必要になります。またソフトウェアを削除する場合はソフトウェア本体を削除する前に ライセンスをキーディスクに戻す必要があります。

なおキーディスクの破損や紛失については有償対応となりますので大切に保管して下さい。

上記の点を除けば一般的なソフトウェアと同様の手順でTrinityの導入および削除を行うことができます。

※環境を移行可能なソフトウェアが導入されている場合は 23 ページ「ソフトウェアの移 行」を元に導入作業を進めてください。

1-2 データベースエンジンの導入

ここではデータベースエンジンの導入手順について説明します。なおデータベースエンジンの導入は必ず Trinity の導入を行う前に実施してください。

1.CD-ROM もしくはキーディスク内の「Trinity」フォルダを開いて「BDE_ENT.EXE」を実行します。 なおユーザーアカウント制御の確認ダイアログが表示された場合は「はい」をクリックして続行し ます。



2. 画面が表示されますので内容を確認して「Next」をクリックします。



3. 続いてユーザー情報の設定を行います。ユーザー名 (UserName) と所属先 (Organization) を入力したら「Next」をクリックします。

of BDE_ENT - InstallAware Wizard	
Customer Registration Please enter information on yourself.	5
User Name:	
ZeroDivide	
Organization:	
株式会社ZeroDivide	
InstallAware	
[< Back Next > Cancel

4. 続いていインストール先フォルダの設定を行います。特に変更がない場合は「Next」をクリックします。

BDE_ENT - InstallAware Wizard	
Destination Folder Select folder where setup will install files.	5
Install BDE_ENT to:	
C:¥Program Files¥BDE_ENT	Change
Destination Folder Required Disk Space: Remaining Disk Space: InstallAware	0 bytes 228,754 MB
	< Back Next > Cancel

5. 次にショートカットフォルダなどの設定を行います。特に変更がない場合は「Next」をクリックします。

BDE_ENT - InstallAware Wizard		
Select Program Folder Select the location where you would like to create new shortcuts.		
Setup will add program shortcuts to the Program Folder listed below. You may type a new folder name, or accept the suggested name. Click Next to continue.		
Program Folder:		
BDE_ENI		
Install this application for: ④ <u>A</u> nyone who uses this computer (all users) ⑦ Only for <u>m</u> e (current user)		
InstallAware < Back Next > Cancel		

6. インストール内容の確認画面が表示されますので、このままインストールを行う場合は「Next」を クリックします。



7. 経過を表示するダイアログが表示されますのでしばらくお待ちください。

d BDE_ENT -	InstallAware Wizard		
Installing BDE_ENT The program features you selected are being configured.			
18	Please wait while the InstallAware Wizard installs BDE_ENT. This may take several minutes.		
	Status: ライブラリ ID: {C20F7C3D-8919-11D1-AA74-00C04FA30E92}		
InstallAware —	< Back Next > Cancel		

8. インストールが完了するとダイアログが表示されますので「Finish」をクリックします。



1-3 Trinity の導入

ここでは Trinity の導入手順について説明します。

1.CD-ROM もしくはキーディスク内の「Trinity」フォルダを開いて「SETUP.EXE」を実行します。



2. 画面が表示されますので内容を確認して「次へ」をクリックします。



3. 続いてユーザー情報の設定を行います。ユーザー名と所属先を入力したら「次へ」をクリックします。

🗒 Trinity for Enterprise - InstallShield Wizard	×
ユーザ情報	
情報を入力してください。	
ユーザ名(山):	
ZeroDivide	
所属():	
ZeroDivide	
InstallShield	
〈 戻る(B) 次/	(N) > _ ++ンセル

 4. 続いてインストール先フォルダの設定を行います。もし変更する場合は変更ボタンをクリックして インストール先の設定を行います。なお WindowsVista 以降の場合は Program Files フォルダには インストールしないでください。設定が終わったら「次へ」ボタンをクリックします。

📴 Trinity for Enterprise - InstallShield Wizard	X
インストール先のフォルダ このフォルダにインストールする場合は、「次へ」をクリックしてください。 フォルダにインストールする場合は、「変更」をクリックします。	FIJの
Trinity for Enterprise のインストール先: C:¥TR_ENP¥	<u>変更(C)</u>
InstallShield (戻る(B)) 次へ(N) >	キャンセル

5. インストールを行うユーザーの選択画面が表示されます。通常は「このコンピュータを使用するす べてのユーザー」をクリックしてインストールを行います。なおユーザーアカウント制御の確認ダ イアログが表示された場合は「はい」をクリックして続行します。

🙀 Trinity for Enterprise - InstallShield Wizard
プログラムをインストールする準備ができました ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。
インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キャン セル」をクリックすると、ウィザードを終了します。
このアプリケーションを次のユーザーに対してインストールします:
InstallShield

6. 経過を表示するダイアログが表示されますのでしばらくお待ちください。

🛃 Trinity fo	or Enterprise - InstallShield Wizard
Trinity for 選択した	Enterprise をインストールしています ・プログラム機能をインストールしています。
17	InstallShield ウィザードは、Trinity for Enterprise をインストールしています。しばらくお待ちください。
	ステータス: 新しいファイルをコピーしています
InstallShield –	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- Image: Trinity for Enterprise InstallShield Wizard

 Image: Trinity for Enterprise InstallShield ウィザードを完了しました

 Image: Trinity for Enterprise を正常にインストールしました。「完了」をクリックして、ウィザードを終了してください。

 アログラムの起動

 (原な(B) 完了(B) キャンセル
- 7. インストールが完了するとダイアログが表示されますので「完了」ボタンをクリックします。

8. プロテクトエラーのメッセージが表示されますので「OK」ボタンをクリックしてライセンスの導入 画面を表示させます。なおメッセージが表示されない場合はスタートメニューから直接 Trinity を起 動してください。ユーザーアカウント制御の確認ダイアログが表示された場合は「はい」をクリッ クして続行します。



※ 他のウィンドウが開いている場合、その後ろに 隠れていることがあります

- ※ キーディスク(USBメモリー)はハードウェアキーとしても動作するようになっています。そのため キーディスクから導入を行った場合やキーディスクを接続したままファイルデザインシステムを起動す るとエラーメッセージは表示されません。その場合はスタートメニューから「キー設定」を直接起動し てください。
- 9. キーディスクを接続して「実行」ボタンをクリックします。確認のメッセージが表示されますので 導入を行う場合は「OK」をクリックします。

🕼 ライセンスの導入	 X
ファイル(F)	
USBキーを接続して実行ボタンをクリックし	てください。
	実行

10. 導入が成功すると残りのライセンス数が表示されますので「OK」ボタンをクリックして画面を閉 じます。



11. キーディスクを使ったライセンスの導入が行えない場合、メニューの「ファイル」から「ユーザー プロファイルの作成」を選択してユーザープロファイルを作成し、メールで弊社にお送りください。 ライセンスファイルを返送させて頂きますので、導入先フォルダ内の「Winfd」フォルダにコピー することで使用できるようになります。

(館 ライセンスの導入	×
ファイル(F)	
ユーザプロファイルの作成(U)	
ライセンス情報の表示(L)	56%
終了(X)	宝行

1-4 Trinity の削除

ここでは Trinity の削除手順について説明します。なおスケジューラーを起動している場合は作業前に必ず停止させてください。

 初めにライセンスをキーディスク(USBメモリー)に戻します。なおライセンスの導入にユーザー プロファイルを使用した場合は4.に進んでください。スタートメニューから「キー設定」を起動し ます。



2. ライセンスの撤去画面が表示されたらキーディスクを接続して「実行」ボタンをクリックします。 確認のメッセージが表示されますので「OK」ボタンをクリックします。

(館 ライセンスの徹去
ファイル(F)
USBキーを接続して実行ボタンをクリックしてください。
実行

 成功するとキーディスク内のライセンス数が表示されますので「OK」ボタンをクリックして画面を 閉じます。



 4. 続いて Trinity 本体のアンインストールを行います。スタートメニューのコントロールパネルを開い てを開いて「プログラムのアンインストール」を実行します。



5. 導入済みソフトウェアの一覧が表示されますので「Trinity」を選択してアンインストールボタンを クリックします。確認のメッセージが表示された場合は「はい」をクリックして続行してください。

	ロール パネル項目 🕨 プログラムと機能	- ← プログラムと機能の検索 🔎
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ]、[変更]、または [修復] をクリックします。	ムを選択して [アンインストール
 Windows の機能の有効化また は無効化 	整理 ▼ アンインストール 変更 修復	III 🔻 🔞
	名前	発行元 ^
	Banartisear separate 7 standard for invitorization Rest	smartleer safaare
	R2TgHeVMC	Gerfeit LLC
	Trinity for Enterprise	株式会社ZeroDivide
	VLC media player 2.0.3	VideoLAN
	N2WebTablet F5 Plugin 32 bit	Viscom Technology Corp.
	戦Vindows ドライバ パッケージ - Apple Inc. (AppleUSBR	Apple Inc.
	「簡単 Windows」ドラービスパックーター Apple Sec. Apple Blants イロージー - Apple Sec. Apple Blants	Apple Inc. *
	株式会社ZeroDivide 製品パージョン: 2.00.0000 ヘルプのリンク: www.zero	divide.co.jp

6. 経過を表示するダイアログが表示されます。

Trinity for Enterprise
Windows Iこ Trinity for Enterprise を設定しています。しばらくお待ちください。
残JB寺間:32秒

7. 導入済みソフトウェアの一覧から Trinity が削除されていれば完了です。

1-5 データベースエンジンの削除

ここではデータベースエンジンの削除手順について説明します。

1. 導入済みソフトウェアの一覧から「BDE_ENT」を選択してアンインストールボタンをクリックし ます。確認のメッセージが表示された場合は「はい」をクリックして続行してください。



2. 選択画面が表示されますので「Uninstall」がチェックされたまま「Next」をクリックします。

of BDE_ENT - InstallAware	Wizard
O	Welcome to the InstallAware Wizard for BDE_ENT
	Please choose a maintenance operation to perform: Modify Available Options Repair Application Uninstall
Ó	To continue, dick Next.
	<back next=""> Cancel</back>

3. 画面が表示されますので「Next」をクリックします。



4. 経過が表示されますのでしばらくお待ちください。

InstallAware Wizard									
Installing BDE_ENT The program features you selected are being configured.									
Please wait while the InstallAware Wizard uninstalls BDE_ENT. This may take several minutes.									
Status: ショートカット: Uninst~1 Uninstall BDE_PRO									
< Back Next > Cancel									

5. アンインストールが完了するとダイアログが表示されますので「Finish」をクリックします。



1-6 キー設定

「キー設定」ではライセンスに関する以下の4つの作業を行うことができます。

- ライセンスキーの導入および撤去
- ユーザープロファイルの作成
- ・保守期限コード設定画面の表示
- ライセンス情報の表示

「キー設定」の起動はスタートメニューから行います。

	ライセンスの導入	×
ファイル(F)		
USBキ	ーを接続して実行ボタンをクリックしてください。	
	実行	

ウィンドウタイトルはライセンスキーの導入状況により「ライセンスの導入」もしくは「ライセンスの 撤去」のいずれかが表示されます。ライセンスの導入もしくは撤去を行う場合はキーディスクを接続し てから実行ボタンをクリックします。

1-6-1 ファイル

メニューの「ファイル」について説明します。

ファイ	/JL(F)	
	ユーザプロファイルの作成(U) 保守期限コードの設定(R) 仮想プリンターの作成(V)	
	ライセンス情報の表示(L)	
	終了(X)	

1. ユーザープロファイルの作成

キーディスクが使用できない環境でライセンスの導入を行う場合に使用します。手順は以下 の通りです。

「ユーザープロファイルの作成」をクリックします。

 ②確認のメッセージが表示されますので「はい」をクリックします。
 ③デスクトップに「UserProfile.PRM」が作成されますので弊社宛にメールで送ります。
 ④弊社から「ZeroDivide.PTN」が返送されますので、Trinityの導入先フォルダ内の Winfd フォルダにコピーします。例 c:\TR_RENT\Winfd

⑤最後にメニューを起動して動作確認を行います。起動できればライセンスは正しく 反映されています。

2. 保守期限コードの設定

保守期限コードの設定画面を表示します。Trinity では保守ユーザー専用機能を使用する為に 保守期限コードを設定する必要があります。

	保守期限コード設定	×
マスターコード	23745684	更新
保守期限コード]

保守ユーザー専用機能を始めて使用する場合は設定画面が自動で表示されますが、アップ デートなどで保守期限の再設定を行う場合や明示的に保守期限コードの設定を行いたい場 合にはキー設定のメニューから起動します。

起動すると画面にマスターコードが表示されますので弊社宛にメールでお送り下さい。弊社 で確認でき次第、保守期限コードを送付させて頂きます。送付された保守期限コードを入力 後、更新ボタンをクリックすることで保守ユーザー専用機能が使用できるようになります。

※保守期限コードの有効期間は1年です。継続して保守ユーザー専用機能を使用する場合は保守 契約の更新を行ってください。

※ スケジュールをサービスで動かしている場合、保守期限切れに気がつかない場合があります。 期限切れにはご注意ください。

3. 仮想プリンターの作成 / 削除

設計書の表示や印刷ではプリンターから様々な情報を取得しますが、環境によってプリン ターが導入できない場合やプリンター関連のエラーが発生してうまく表示や印刷できない 場合があります。

このような場合に仮想プリンターを作成することでエラーを回避できる場合があります。

4. ライセンス情報の表示

PC に導入済みのライセンス情報を表示します。キーディスクが接続されている場合はキー ディスクのライセンス情報も表示します。

	ライセンス情報の表示	×
■PCライ SUBCO TYPE	イセンス情報 DE = DMKEY000 = USB	
■USBラ USBメ	イセンス情報 モリーは見つからないか壊れています。	
■保守様 使用其	裘能 明 時長: 2021/08/20	
	再調	网络

再取得ボタンをクリックするとライセンス情報を最新の状態に更新します。キーディスクを 接続し直した場合などに使用してください。

保守期限コードが有効期限内の場合には使用期限も表示されますので、保守機能がいつまで 使用できるか知りたい場合にはこの画面で確認を行ってください。

5. 終了

キー設定を終了します。

1-7 製品に関するお問い合わせ

製品に関する問い合わせや要望を行うことができます。

🙉 製品(に関するお問い合わせ 📃 🔍
会社名	株式会社山川商事
氏名	淹川栗栖
メール	kurusu.takigawa@yamakawa.co.jp
種類	要望 ▼
内容	
お問い	合わせ内容をご記入ください。
	上記の内容でメールを送信する。

各項目を記入して画面右下の「上記の内容でメールを送信する。」をクリックします。弊社でお問い合わ せが確認でき次第、回答させていただきます。

なお環境によってお問い合わせが届かない場合もございますので、1週間を経過しても弊社からの回答が ない場合はお手数ですが別途メールやお電話でお問い合わせをお願いいたします。

2章 環境設定

2-1 はじめに

ここでは Trinity を使用する場合に必要となる様々な環境設定の手順について解説します。なお Windows Vista 以降の場合は LAN 環境で使用しない場合でも、必ず「BDE Administrator を使った環境設定」の手順に従って NET DIR の設定を行ってください。

- ・BDE Administrator を使った環境設定
- ・社名の設定
- ・保守機能の期限コード設定
- ・サービスの登録
- ・クライアント版の追加設定
- ・管理者権限以外で使用する場合の設定

2-2 BDE Administrator を使った環境設定

Trinity ではデータベースエンジンとして BDE (ボーランドデータベースエンジン)を使用しています。 ここでは「BDE Administrator」を使用した各種設定の変更方法を説明します。

データベースの環境設定には主に以下の2点があります。

・ファイルをネットワーク経由で共有する場合の設定

・データベースのファイルサイズに関する設定

2-2-1 BDE Administrator の起動と終了

1. スタートメニューから「BDEADMIN」を起動します。なお Windows Vista 以降の場合は必ずポッ プアップメニューの「管理者として実行」を使って起動してください。



2.BDE Administrator が起動したら「環境設定タブ(Configration)」をクリックします。続いて 「Drivers」→「Native」→「PARADOX」の順で選択をおこなって PARADOX の定義画面を表示します。

BDE Administrator C:¥Prog	gram Files¥Common Files¥	Borland Shared¥BDE¥ 💻 💷 💌						
Object Edit View Options Help								
e X na								
Drivers and System	Definition of PARADOX							
Databases Configuration	Definition							
Configuration Configuration Privers	NET DIR VERSION TYPE LANGDRIVER BLOCK SIZE FILL FACTOR LEVEL STRICTINTEGRTY	C¥ 4.0 FILE Paradox 'japan' 32768 95 7 7 TRUE						
0 items in PARADOX.		li.						

- 3. 設定を変更します。主な設定内容については後述します。
- 4.「オブジェクト (Object)」メニューから「終了 (Exit)」を選択するか、閉じるボタンで BDE Administrator を終了します。現在の設定を保管するかメッセージが表示されますので「はい (Yes)」 を押して設定を保管してください。



2-2-2 BDE Administrator の設定項目

ここでは Trinity の使用に関係する設定項目について説明します。

BDE Administrator C:¥Prog	ram Files¥Common Files¥	Borland Shared¥BDE¥						
Object Edit View Options Help								
e X na								
Drivers and System	Definition of PARADOX							
Databases Configuration	Definition							
□ ⑦ Configuration □ ⑦ Drivers □ ⑦ Native □ ⑦ PARADOX □ Ø PARADOX □ Ø <td< td=""><td>NET DIR VERSION TYPE LANGDRIVER BLOCK SIZE FILL FACTOR LEVEL STRICTINTEGRTY</td><td>C¥ 4.0 FILE Paradox 'japan' 32768 95 7 TRUE</td></td<>	NET DIR VERSION TYPE LANGDRIVER BLOCK SIZE FILL FACTOR LEVEL STRICTINTEGRTY	C¥ 4.0 FILE Paradox 'japan' 32768 95 7 TRUE						
0 items in PARADOX.		A						

1. NET DIR

BDE ではネットワーク経由で複数のユーザーがアクセスする際にコントロールファイルを 使って利用状況の管理などをおこなっています。この設定ではコントロールファイルの保管 場所を設定することができます。

複数ライセンスを購入して設計書を共有する場合には必ず設定を行ってください。

設定は直接入力を行うか、入力エリア横の「…」と書かれたボタンをクリックしてフォルダ 一覧から選択を行います。設定が完了したらエンターキーを押して決定します。

なお Windows Vista 以降の場合は必ずサブフォルダを指定してください。ルートを指定す るとファイルアクセス時にエラーになります。またコントロールファイルはネットワーク上 に1つだけ存在するように設定してください。複数存在する場合はファイルアクセス時にエ ラーとなります。

2. BLOCK SIZE

テーブルを作成する際のブロックサイズを設定します。

例えば翻訳対象となるメンバーソースが非常に多い場合などにエラーが発生する場合は、こ の設定を変更することでエラーを回避することができます。

設定サイズの目安については以下の通りですが、通常は最大値(32768)で運用して頂いて 問題ありません。

1万本前後.	 							8192
2万本前後.								16384
3万本以上.	 							32768

ブロックサイズを大きくすると個々のテーブルサイズが大きくなりますので、値を変更する 場合は翻訳対象となるメンバーソースの上限に合わせて適値を設定するようにしてくださ い。

2-2-3 BDE の初期化エラーについて

複数のアプリケーションを同時に起動した時に「Borland Database Engine の初期化中にエラーが発生しました。」というエラーメッセージが表示される場合があります。その場合は以下の手順に従って BDE の設定を変更することで改善される場合があります。

- 1. Triniry の全アプリケーションを終了します。
- 2. スタートメニューから「BDEADMIN」を起動します。なお Windows Vista 以降の場合は必ず ポップアップメニューの「管理者として実行」を使って起動してください。
- 3. BDE Administrator が起動したら「環境設定タブ(Configration)」をクリックします。続い て「System」→「INIT」の順で選択をおこなって定義画面を表示します。
- 4. 定義画面内の「SHAREDMEMLOCATON」の値を「5BDE」に変更してエンターキーを押します。

BDE Administrator C:¥Prog	ram Files¥Common Files¥Borla	and Shared¥BDE¥IDAPI32.CFG	3
Object Edit View Options	Help		
e X na			
Drivers and System	Definition of INIT		
Databases Configuration	Definition		
☐- ᠿ Configuration ⊕- ᠿ Drivers ⊟- ☐ System - ☐ INIT ⊕- ☐ Formats	AUTO ODBC DATA REPOSITORY DEFAULT DRIVER LANGDRIVER LOCAL SHARE LOW MEMORY USAGE LIMIT MAXBURSIZE MAXFILEHANDLES MEMSIZE MINBUFSIZE MTS POOLING SHAREDMEMLOCATION SHAREDMEMLOCATION SHAREDMEMSIZE SQLQRYMODE SYSFLAGS VERSION	FALSE PARADOX Paradox 'ascii' FALSE 32 2048 48 16 128 FALSE 5BDE 2048 0 4.0	
Location of shared memory.	<u>12</u>		/

5.「オブジェクト (Object)」メニューから「終了 (Exit)」を選択するか、閉じるボタンで BDE Administrator を終了します。現在の設定を保管するかメッセージが表示されますので「はい (Yes)」を押して設定を保管してください。

変更手順については以上です。

2-3 社名の設定

設計書に出力される社名を変更したい場合には以下の手順で作業を行います。

1. はじめに書式設定を起動します。

書式設定はメニューの「システム」内の「印刷設定」内にあります。

Trinity Trinity		
グループ設計		
ファイル設計		
設計書サーチ		
ZDF設計書ビューアー		
ファイル転送		
言語翻訳		
言語翻訳スケジューラ		
バッチ処理		
タスク処理		
文章履歴メンテナンス		
distance of the second se		
分析ツール	システム設定	
変換ツール ▶		
オフジェクトツール・	人力画面の作成	
ログの監視・	追加情報設定	
その他ツール・	印刷設定	原紙設定
FDS機能	表登録	書式設定
システム	管理情報のメンテナンス	タイトル印刷設定
4		目次印刷設定
終了(X)		

2. 続いて書式一覧表から「社名(横用)」を選択して画面右上の書式編集ボタンをクリックします。

ඹ 書式設定		
ファイル(F) メニュー(M)		
書式一覧表	ソート順 名前順 ▼	新規編集 更新 取消 副除 被写 書式明細
書式名称 更新履歴一覧B・一覧 項目セット仕様書・一覧 項目一覧(A4)	更新日付 07/05/27 12/04/11 97/10/28	
項目一覧(84) 使用COPY一覧表(横) 使用ファイル一覧表 使用ファイル一覧表(横) ▶ 社名(横用)	97/10/28 12/12/27 11/11/15 11/11/15 11/07/09	C 1 5 mm (1 2 2 2 3 4 5 mm) G 2 3 4 5 mm 余白 横幅 297 mm 左 0 mm 縦幅 210 mm 上 0 mm
社名(縦用) 重複パンバー覧表 重複パンバー覧表(横) 処理7日-(COBOL)	11/07/09 07/01/22 09/08/02 03/11/06	森太さ 0 右 0 mm 下 0 mm
処理20-(COBOL)B 処理20-(概要) 処理20-(概要) 処理70-(概要)B 処理概要書 処理概要書2	09/01/27 03/09/29 04/06/29 10/12/30 10/12/30	
」 直 洪元 定 義 一 覧 (CL)・一 覧 <	09/04/17 *	

3. 書式フリーフォーマット設定画面が表示されますので、画面右側の「エリア名称」の内容を御社名 に変更します。変更が終わったら更新ボタンをクリックして内容を決定します。

ඹ フリーフォーマットの設定		
書式名称 社名(横用)		
挿入 削除 複写		
No. パーツ名称	全体設定	
1 <mark>社名</mark>	パーツ名称社名	
	パーツ種別 テキスト 🔹	
	開始位置× 0 mm 終了位置× 284 mm	
	開始位置 Y 195 mm 終了位置 Y 210 mm	
	文字設定	
	エリア種別 コンスタント マ	
	エリア名称 株式会社ZeroDivide 参照	
	フォント名 MSPゴシック 🔹	
	サイズ 10 スタイル	
	最小サイズ 10 □下線	
	横配置 右 → 縦配置 上 →	— これを変更
	更新中止	

4. 書式一覧表から「社名(縦用)」を選択して同じように変更を行います。

2-4 保守機能の期限コード設定

保守ユーザー専用機能を使用する為には保守期限コードを設定する必要があります。

機能を始めて使用する場合、該当機能(PDF 設計書の作成など)を起動するとメッセージが表示された 後で以下のような保守期限コード設定画面が表示されます。

保守期限コード設定						
マスターコード	73578534	更新				
保守期限コード						

アップデートなどで保守期限の再設定を行う場合や明示的に保守期限コードの設定を行いたい場合には 「キー設定」から起動します。詳しくは11ページの「キー設定」を参照してください。

画面にはマスターコードが表示されていますので弊社宛にメールでお送り下さい。確認出来次第、保守 期限コードを送付させて頂きます。送付された保守期限コードを入力後、更新ボタンをクリックするこ とで保守ユーザー専用機能が使用できるようになります。

※ 期限コードの有効期間は1年です。継続して保守ユーザー専用機能を使用する場合は 保守契約の更新を行ってください。

※ スケジュールをサービスで動かしている場合、保守期限切れに気がつかない場合があ ります。保守機能の期限切れにご注意ください。

2-5 サービスの登録

スケジューラは Windows サービスとして実行することもできます。ここでは Windows Vista 以降でサー ビスを実行する場合や特定ユーザーのアカウントを使って実行する場合の手順を説明します。なお本文 は簡易操作説明書からの抜粋になります。

まずスケジューラでサービスを開始します。画面の右下「サービス」の[開始]ボタンをクリックします。

() Eisk	■ 言語翻訳スケジューラ									
ファイル	(F) 表	示(V)	操作(R)	X=	ユー(M)					
スケジュ・	-JJ III	(一智								
スケジュ	-11	- 32					◎ ファイルを送を実行する。			
20132	∓ 5月				i	Sta AURA	■設定の読込 現在の設定ファイル マ 編集			
В	月	火	水	木	金	1±1	▼ メンバーリストの作成			
			1	2	з	4	☑ メンバーリスト転送			
5	6	7	8	9	10	11	▼転送 最新メンバーの転送 ▼			
12	13	14	15	16	17	18	☑ RPG言語翻訳を実行する。			
10	20	21	22	- 09	24	25	■ 設定の読込 現在の設定ファイル - 編集			
	20	1		20		2.0	副語の対象情報の作成			
20	27	28	29	30	31		▼翻訳 最新メンバーの翻訳 -			
							☑ PDF設計書の作成を実行する。			
手動							☑ 設定の読込 現在の設定ファイル ▼ 編集			
							日時設定			
							▼ スケジュールの実行を一時停止する。			
							記動時に最小化を行う。			
							サービス			
							サービスは19止しています。 日グ			
							開始 - 時停止 認定思新 國対話 表示 初期化			

次にコントロールパネルから「管理ツール」を起動します。

	ーーー X ーーーレ パネル ト マ 49 コントロ の
コンピューターの設定を調整します	表示方法: 大きいアイコン ▼
🌩 ワコム タブレットのプロパティ	▲ 位置センサーとその他のセンサー
	N 04
管理ツール	
🥰 個人設定	資格情報マネージャー
目動再生	● ●の管理
🌮 地域と言語	通知領域アイコン
🏠 电源オプション	(2) 电話とモデム -

管理ツールが起動したら「**サービス**」を起動します。なお Windows Server ではスタートメニューの「**管 理ツール**」から直接「**サービス**」を起動できます。



サービスの管理画面が起動したら画面をスクロールさせて「SVAutoCreater」という名前のサービスを選 択します。次にポップアップメニューを表示させて「プロパティ」をクリックします。

サービス (ローカ) ショサービス (ローカル)	
SVAutoCreater	名前 説明 状態 スタートアップ
<u>サービスの停止</u> サービスの一時停止 サービスの再起動	Q SNMP Trap ロー< 手動 Q Software Protec Win 目動(遅延開始 Q SPP Notification ソフ 手動 Q SSDP Discovery SSD 開始 手動 Q Storage Service 記憶 手動
説明: Trinityのスケジュールサービスで す。	Specifick 展現 開始 目前 South Table Table 目前 South 開始(5) 前 前 Systet 伊健(0) 前 前 Systet 円原は(10) 前 前 Systet 円原(10) 前 前 Systet 円原(10) 前 前 State 用配動(5) 前 前
	Q TCP/ すべてのタスク(K) → 動 Q Teler 最新の情報に更新(F) 動 Q Then プロパティ(R) 動 Q Thre ヘリレプ(H) 動

プロパティの画面が表示されますので「ログオン」タブをクリックします。最初は「ローカルシステム アカウント」になっていると思いますので「アカウント」をクリックして、サービスを実行するアカウ ントとパスワードを入力して[適用]ボタンをクリックします。

全般 ログオン 回復	依存關係						
ログオン:							
© ローカル システム ア ▽ デスクトップとのま	カウント(L) け話をサービス(二半可(W)						
アカウント(T):	¥Administrator 参照(B)						
パスワード(P):	*************						
パスワードの 確認入力(の)	*************						
*組2人刀(G) フーザーアカウントのログオンノオブションの構成の詳細を表示します							
<u></u>	<u> グオン オブションの構成の詳細</u> を表示します						
<u>1-9-7000</u> K005	<u> ダオン オブションの構成の詳細</u> を表示します						
<u>1-9-7002800</u>	ガオン・オブションの4構成の詳細を表示します						
<u>1-9-70004000</u>	<u>ガオン オブションの構成の詳細</u> を表示します						
<u>/////Roll</u>	プ <u>ジン オブションの構成の詳細</u> を表示します						
<u>1-9-0000000</u>	プ <u>ジン オプションの構成の詳細</u> を表示します						
<u>1-9-7707601</u>	プ <u>ナン オプションの構成の詳細</u> を表示します						

※使用するユーザーアカウントはローカル PC の管理者権限を持つものを使用してください。

問題がなければアカウントにサービスとしてログインする権利が与えられたメッセージが表示されますので[**OK**]ボタンをクリックして画面を閉じます。

※サービスの画面についても閉じるボタンをクリックして閉じます。

次にスケジューラの画面に戻って、サービスを停止させます。サービスの[**開始**]ボタンが[**停止**]ボタンに変わっていますのでクリックします。

) = 13#1	訳スケシ	ジューラ					
	ファイル	(F) 表	示(V)	操作(R)	×=	ı−(M)		
ſ	スケジュー	-JL 03	一覧					
	スケジュ	-n						▼ ファイル転送を実行する。
	20139	5月).	訪ロ (前116余)	■設定の読込 現在の設定ファイル マ 編集
	Β	月	火	水	木	金	\pm	▼ メンバーリストの作成
				1	2	з	4	▼ メンバーリスト転送
	5	6	7	8	9	10	11	▼転送 最新メンバーの転送 ▼
	12	13	14	15	16	17	18	☑ RPG言語翻訳を実行する。
	19	20	21	22	23	24	25	■設定の読込現在の設定ファイル - 編集
	- 06	07	00	20	20	91		副訳対象情報の作成
	20	21	20	2.0	30	01		図 翻訳 最新メンバーの翻訳 ▼
								■ PDF設計書の作成を実行する。
	手動							◎ 設定の読込 現在の設定ファイル ・ 編集
								日時設定
								図 2かりコールの実行を一時停止する。
								Cantor (Care) 112 di 1 26
								サービス
							サービスは活動中です。ログ	
								停止 — 時停止 設定更新 团 対話 表示 初期化
Ľ								
L								

次にメニューの「操作」から「サービスユーザーの設定」を選択します。

アイル	(F) 28	ホ(∨) [操作(R) ス	」 メニ. タートフ	ユー(M) ァップに) 習給(A)	
スケジュール ログー覧 スタートアップから削除(D). 2013年5月						6削除(0	。) 送を実行する。 は2、現在の設定つっイル
Β	月	火	ע ארן	ービス:: 小	1-サ- 1 金	·の設定(U 土) ひと ゆれてのあのとファイフル (Minore マリスンバーリストの作成
			1	2	з	4	▼ メンバーリスト転送
5	6	7	8	9	10	11	図 転送 最新メンバーの転送 ▼
12	13	14	15	16	17	18	▼RPg言語翻訳を実行する。
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		 ● ###A ✓ ###A ✓ 翻訳 最新メンバーの翻訳 ▼
							■ PDF設計書の作成を実行する。
手動							▼設定の読込 現在の設定ファイル ▼ 編集
							日時設定
							図 スケジュールの実行を一時停止する。
							記載時に最小化を行う。
							サービス サービスは1停止しています。 日時4-10-11日本一番10日 1月15日 - ログ

サービスユーザーの設定画面が表示されたら先ほどサービス「**SVAutoCreater**」のプロパティでログイン する権利を与えたアカウントのユーザー ID とパスワードを設定して [**保管**] ボタンをクリックします。

🏨 サービス	ペユーザーの設定					
ユーザーID	II,RHP[VAdministrator					
パスワード	******					
※設定を反映するにはサービスの再起動が必要です。						
服棄	保管開じる					

最後にサービスの[**開始**]ボタンをクリックしてサービスを開始したら設定は終了です。なおサービスで 動かした場合、スケジューラを起動しておく必要はありません。通常は閉じておいてください。

なおサービスでスケジュールがうまく動作しない場合は下記を確認してみてください。

1. サービスの開始で失敗する場合はアカウント情報を確認してください。

- 2.EXCEL 設計書の作成や Docuworks 設計書の作成についてはサービスで実行できません。これらに ついてはスケジューラを待機させる方法で運用してください。
- 3. 変換機能(PDF 設計書の作成など)で失敗する場合、オプション設定の再起動メモリー量などを調整してください。アプリケーションの使用メモリーが2Gを超えるとうまく動作しないため、4G以上のメモリーを積んでいるサーバーOSなどの場合にはメモリーの使用量が適正になるように値を調整する必要があります。

PC の個体差や OS のバージョンによってはサービスの「対話」チェックボックスをオフにするとうまく 動作する場合があります。

2-6 クライアント版の追加設定

ここではクライアント版に固有な設定について説明します。

2-6-1 システム設定の変更

- クライアント版から翻訳結果の修正を行わない場合は以下の手順で設定を行ってください。

 - メニューからシステム設定を起動します。
 「オプション」タブをクリックします。
 「ファイルは更新モードで開く」のチェックをはずします。

🏩 システム設定		
ファイル(F) メニュー	(M)	
フォルダ オブション 変換	執 印刷 レベル ネットワーク	
言語 RPG ▼	型属性	
コボル浮動小数点基数	4	
SISO⊐'-ド SI	0F	
so	0E	
 ファイル変更時にバック ファイルは更新モードで 	アップを作成する。 開く。 	ー このチェックをはずします。
図 設定の説明を表示する	5.	
📃 レイアウト名をユニーク(್ತತನ್ನ	
☑ 初回プリンター設定を表	表示しない。	
📃 🔲 ヘッダー表/データ表(Dキャッシング	
	更新中止	

2-7 管理者権限以外で使用する場合の設定

ここでは Trinity を管理者権限以外の環境で使用するための設定について説明します。

通常 Trinity は管理者権限の環境で運用を行いますが、社内のセキュリティーポリシーなどから管理者権限での運用が難しい場合があります。そのような場合には下記の手順に従って設定を行うことで管理権限以外の環境でも Trinity をご利用頂く事ができます。

なお設定作業は管理者権限で行ってください。

1. インストール先フォルダのアクセス権限設定

始めに Trinity のインストール先フォルダをマウスの右ボタンでクリックしてポップアップメ ニューを表示させてプロパティを選びます。なお Enterprise 版を標準でインストールした場合 には

「C:\TR ENP」

がインストール先のフォルダとなります。

プロパティのダイアログが表示されたらセキュリティタブをクリックします。

🖡 TR_ENPのプロパティ
全般 共有 セキュリティ 以前のバージョン カスタマイズ
オブジェクト名: C¥TR_ENP
グループ名またはユーザー名(G):
& Authenticated Users
& Administrators (Immer TC ¥Administrators) & Users (Immer PC ¥Users)
アクセス許可を変更するには「編集]をクリック: 🦻 編集(E)
Authenticated Users のアクセス許可(P) 許可 拒否
(変更)
フォルダーの内容の一覧表示
読み取り
■ 査さ込み 特殊なのアセス計可または詳新編設定を表示するには、 『詳細設定! をクリックします。
アクセス制御とアクセス許可の詳細を表示します。
OK

名前の一覧から Trinity を使用するユーザーを選択してから「アクセス許可」の「フルコント ロール」をチェックします。チェックが完了したら OK ボタンをクリックしてダイアログを閉 じます。

2. BDE フォルダのアクセス権限設定

「C:\Program Files\Common Files\Borland Shared」に対しても上記と同様の操作で使用するユー ザーの「アクセス許可」を「フルコントロール」に変更します。

3. NET DIR の設定

BDEのアクセス権限の設定が完了したら14ページの「BDE Administratorの設定項目」の「NET DIR」の項目を参考にして使用するユーザーがフルコントロールでアクセスできるフォルダを設定します。

※保守契約を結んでいるお客様へ

保守ユーザー用機能(PDF設計書の作成など)をご使用頂く為には上記の設定以外に弊社技術員による レジストリの設定作業などが必要です。設定の必要がある場合には事前にご相談ください。

3章 ソフトウェアの移行

3-1 はじめに

ここでは現行のソフトウェアからの移行について説明します。

必ずこの説明に一通り目を通してから作業を開始してください。内容に関して疑問点等ございましたら 弊社までご連絡ください。

導入の流れは以下のとおりです。

- 1. 旧ソフトウェアのバックアップ
- 2. 旧ソフトウェアのアンインストール
- 3. 新 Trinity のインストール
- 4. バックアップした環境からの移行
- 5. 辞書の再構築

また入力画面の新規追加を行っている場合には引き続き以下の作業を行います。

6. 入力画面の移行

3-2 旧ソフトウェアのバックアップ

新 Trinity のインストールに先立って旧ソフトウェア環境のバックアップを行います。

現在の環境が Trinity の場合、バックアップ元フォルダ は以下の通りです。

\TR_ENP	Enterprise 版
\TR_DOC	Document 版
TR_{DEV}	Developer Client 版
\TR USER	User Client 版

ドキュメントマスターの場合、バックアップ元フォルダは以下の通りです。

\DM_Pro	Professional 版
\DM_Avd	Advanced 版
\DM_Client	Client 版

例えば、現在 Trinity がインストールされているフォルダが

C:\TR_ENP

の場合は

C:\TR_ENP.old

などの名前でコピーを行います。

※もしドライブに空きが無い場合は別ドライブにコピーしてもかまいません。

3-3 旧ソフトウェアのアンインストール

バックアップが完了したら「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」を使ってソフ トウェアのアンインストールを行います。

※導入先PCを変更する場合はキー情報のアンインストールを行ってから作業して下さい。

※ アンインストール後にインストール先フォルダ(「C:\TR_ENP」や「C:\DM_Pro」な ど)が完全に削除されているか確認してください。もし完全に削除されていない場合は この時点で削除してください。

3-4 新 Trinity のインストール

新バージョンの CD-ROM もしくはキーディスクを使ってインストールを行います。

1ページ「Trinityの導入」を参考にインストールを行ってください。なおインストールを行う場合、基本 的には管理者権限があるユーザーでインストールを行ってください。また必要に応じて保守期限コード の再設定も行ってください。保守期限コードの設定については17ページを参照してください。

3-5 バックアップした環境からの移行

新バージョンの Trinity に今まで使用していた各種設定を移行させます。

『スタートメニュー』→『Trinity』→『環境の移行』を選んで実行します。

@	環境の移行	×
現在の導入フォルダ	C:¥TR_ENP	参照
バックアップフォルダ	C:¥TR_ENP.old	参照
以前の導入フォルダ		取得
□ デモ版からの移行	- □ライセンスの移動 □パラメータの更新	
		移行開始

・現在の導入フォルダ...... 新しく導入した Trinity の導入先フォルダ名を設定します。なお通常 はデフォルトのままで問題ありません。

•バックアップフォルダ	バックアップした旧ソフトウェア環境のフォルダ名を設定します。
・以前の導入フォルダ	今回の導入先フォルダが前回と異なる場合に前回の導入先フォル
	ダを設定します。この設定が正しく行われていないと正しく動作し
	なくなりますので注意してください。なお前回と同じフォルダに導
	入した場合は設定を行いません。(空にしておきます)
・ライセンスの移動	チェックされている場合、ライセンスを移動します。同一 PC 内で
	バージョンアップを行う場合はチェックして下さい。
・パラメータの更新	チェックされている場合、パラメータファイルに新たに追加された
	定義の初期値を追加します。

設定が完了したら『移行開始』ボタンをクリックします。確認のメッセージが表示されますので『はい』を クリックして処理を続行します。

処理の途中で原紙移行のためのダイアログが表示されます。

原紙選択		x
原紙名称	日付	*
ファイル項目一覧3(RPG)	2012/10/10 12:10:04	
論理ファイル一覧2	2012/06/22 09:41:11	
SQL NET一覧表(横)	2012/05/28 12:57:05	
プログラム一覧表(横)2	2012/04/26 15:00:18	
COBOL一覧表(横)2	2012/04/26 14:36:15	
COBOL一覧表2	2012/04/26 14:33:21	
COBOL一覧表	2012/04/26 14:33:05	
CL一覧表(横)2	2012/04/26 14:13:25	
項目セット仕様書	2012/04/11 21:44:15	
ユーザーコマンド一覧表(横)	2012/03/26 21:53:04	
ユーザーコマンド一覧表	2012/03/26 21:52:53	
プロシージャー仕様書S	2012/02/18 00:43:29	
FMTパラメータ概要書	2012/02/16 19:06:23	
FMTパラメータ使用先一覧	2012/02/16 15:17:36	
FMTパラメーター覧表	2012/02/12 13:52:18	
FMTパラメーター覧表(横)	2012/02/12 13:52:00	
SQL項目一覧	2011/11/11 11:23:26	
SQL一覧表	2011/11/10 18:47:34	
[c∩i →駐車/構)	2011/11/10 18:47:15	Ψ.
	決定中」	E]

もし旧環境で変更および追加した原紙が存在する場合にはスペースキーもしくはマウスの左ボタンをダ ブルクリックして選択を行ってください。なお旧環境の方が新しい原紙や旧環境のみに存在する原紙は 自動で選択されます。選択が終わったら決定ボタンをクリックしてください。 選択された原紙の移行が行われてから社名の移行が行われます。移行が完了するとその旨のメッセージ が表示されますので『OK』ボタンをクリックして窓を閉じます。

以上で環境設定の移行は終了です。

※TTO ファイルについて

クライアントアクセスやパーソナルコミュニケーションズを使ったファイル転送は、TTO ファイルとして保管された各種設定を元に行われますが、上記の移行作業では、このファイルについての移行は行われません。

TTO ファイルは通常、クライアントアクセスなどのフォルダに保管されていますが、このファイルがバックアップしたフォルダ内に保管されている場合は手作業で新しくインストールした Trinity のフォルダにコピーしなければなりません。

現在使用中の TTO ファイルについては『ファイル転送』の『オプション設定』で確認することが できます。

※BDEのブロックサイズについて

翻訳対象メンバー数が1万本を越える場合、BDEのBLOCK SIZEに2048を超える値が設定されている場合があります。この値はTrinityがインストールされる時に初期化されますが、環境の移行を行うと以前の値に戻ります。

ただし Trinity のバージョンによっては以前の値をうまく設定できない場合がありますので、環境の 移行を行った際は、必ず BDE の BLOCK SIZE を確認し、設定値が初期値の場合は値を変更してくだ さい。

設定は翻訳対象メンバーが1万本前後で8192、3万本前後で32768の値を目安に設定を行ってください。

3-6 辞書の再構築 (Enterprise/Document 版のみ)

最後に辞書の再構築を行います。バージョンアップに伴い辞書が新しくなっていますので、必ず辞書の 再構築を行ってください。

1.RPG 言語翻訳の『翻訳対象情報』の再構築

翻訳対象情報の再構築は R P G 言語翻訳の『翻訳対象情報の作成』で行うことができます。なお フィールド辞書の再構築を行う場合には『翻訳対象情報の作成』の『フィールド辞書の作成を行 う』をチェックしてから再構築を行ってください。

※設計書について

基本的に設計書については再翻訳を行わなくても問題はありません。旧版で翻訳された結果は新しい 原紙で表示させると内容の一部が出力されない場合がありますが、基本的な内容は旧版で出力したも のと同じ内容が出力されます。

そのため新しい内容が反映された設計書が欲しい場合に再翻訳を行ってください。

3-7 入力画面の移行(必要な場合のみ)

以前のソフトウェア環境で入力画面を変更した場合、専用のプログラムを使用して入力画面を移行することができます。移行作業は「システムフォルダ」(初期値は「TR_ENP/SYSTEM」)と「TR_ENP/CLIENT」の2つのフォルダに対して行います。

※ 以下 Enterprise 版を元に説明を行いますので、導入ライセンスにあわせてフォルダ名を読み替えてださい。

1.「\TR_ENP\WINFD」フォルダ内の「CONVINPGAM.EXE」を起動します。

🕵 入力画面変換	ġ.	×
変換元フォルダ	C:¥TR_ENP.old¥System	参照
変換先フォルダ	C:¥tmp	参照
	変換終了	

2. はじめに「変換元フォルダ」を指定します。

ここには現行の Trinity の入力画面が保管されているフォルダ(「システム設定」の「システムフォ ルダ」で指定されているフォルダ、および「\TR_ENP\CLIENT」。ただし、バックアップを指定す る場合はそれを考慮すること)を指定します。

3. 次に「変換先フォルダ」を指定します。

ここには変換を行った入力画面を保管するためのフォルダを指定します。ただし、新しい Trinity のフォルダを直接指定するのは避けてください。

4. 設定が完了したら変換ボタンをクリックします。

確認のダイアログが表示されますので変換を行う場合は「はい」をクリックします。しばらくす ると変換終了のダイアログが表示されますので OK ボタンをクリックします。

5. 終了ボタンをクリックして変換プログラムを終了します。

6. 最後に変換した入力画面を新しい Trinity に複写します。

複写先は「システム設定」の「システムフォルダ」で指定されているフォルダ(初期値では「\TR_ENP\SYSTEM」)、および「\TR_ENP\CLIENT」に上書きで複写します。

